

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
柔道整復学各論Ⅱ	講義	2	前期中期	2	藤原 光

授業概要	下肢骨折・脱臼の発生機序、症状、整復法、固定法、後療法など基礎から学ぶ。
到達目標	下肢骨折・脱臼の発生機序から後療法までの基礎を学び、現場で使える知識を習得する。
成績評価	期末試験(学科試験)で評価する。
実務経験	病院やクリニック、接骨院での臨床経験から現場での知識を交えて伝える。

前期	講義内容
1	骨盤部の損傷(解剖と機能)、骨盤骨骨折(骨盤骨単独骨折、骨盤骨輪骨折)①
2	骨盤骨骨折(骨盤骨単独骨折、骨盤骨輪骨折)②
3	骨盤骨骨折(骨盤骨単独骨折、骨盤骨輪骨折)③
4	股関節部の損傷(解剖と機能)、大腿骨近位部の骨折(大腿骨近位端部骨折)①
5	大腿骨近位部の骨折(大腿骨近位端部骨折)②
6	大腿骨近位部の骨折(大腿骨近位端部骨折)③
7	大腿部の損傷(解剖と機能)、大腿骨骨幹部の骨折(大腿骨骨幹部骨折)①
8	大腿骨骨幹部の骨折(大腿骨骨幹部骨折)②
9	大腿骨遠位部の骨折(大腿骨骨幹部骨折)③
10	膝関節部の損傷(解剖と機能)、大腿骨遠位部の骨折(大腿骨遠位端部骨折)①
11	大腿骨遠位部の骨折(大腿骨遠位端部骨折)②
12	下腿骨近位部の骨折(下腿骨近位端部骨折)①
13	下腿骨近位部の骨折(下腿骨近位端部骨折)②
14	問題演習
15	期末試験
16	解説授業

使用教材	柔道整復学・理論編：第7版(南江堂)
------	--------------------

中期	講義内容
1	下腿部の損傷(解剖と機能)、膝蓋骨の骨折(膝蓋骨骨折)
2	下腿骨骨幹部の骨折(下腿骨骨幹部骨折)①
3	下腿骨骨幹部の骨折(下腿骨骨幹部骨折)②
4	足関節の損傷(解剖と機能)、下腿骨遠位端部骨折および足関節の脱臼骨折①
5	下腿骨遠位端部骨折および足関節の脱臼骨折②
6	足・趾部の損傷(解剖と機能)、足根骨の骨折(距骨骨折、踵骨骨折)①
7	足根骨の骨折(舟状骨骨折、立方骨骨折、楔状骨骨折)②、中足骨の骨折(中足骨骨折)①
8	中足骨の骨折(中足骨骨折)②、趾骨の骨折(趾骨骨折)
9	股関節脱臼(後方脱臼、前方脱臼、中心性脱臼)
10	膝関節脱臼(それに伴う複合靭帯損傷) 膝蓋骨脱臼(外側脱臼)、下腿部の損傷(解剖と機能)
11	足関節部の脱臼、足関節部の軟部組織損傷(足関節捻挫)
12	足関節部の軟部組織損傷(足関節捻挫の類症鑑別)
13	中足趾節関節、趾節間関節の脱臼
14	問題演習
15	期末試験
16	解説授業

使用教材	柔道整復学・理論編:第7版(南江堂)
------	--------------------